2022年
11月

さんいく保育園清澄白河

園だより

社会福祉法人 賛育会

〒135-0021 江東区白河4丁目9番25号 パークハウス清澄白河タワー2階
TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:http://www.san-ikukai.or.jp

○年間聖句　主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい。
フィリピの信徒への手紙4章4節

●11月の聖句　わたしの隣人とは誰ですか。
ルカによる福音書10章25～37節

10月は全国的に新型コロナウイルス感染者数が減り、前年・前々年は制限があったり、出来なかった行事が全てではありませんが少しずつ実施できましたので、以下に報告いたします。

先月15日（土）に、ろば・はとぐみのプレイデイを千石運動場で行いました。夜半から明け方に雨が降ったものの、プレイデイは風もなく、途中から晴れ間も出てきて予定通り実施できました。保護者の皆様には子どもたちのプログラム一つひとつに温かい眼差しで応援いただき、心より感謝いたします。

20日（木）は、ろばぐみ遠足の日でした。雲一つない青空の広がる中、資料館通りをすすみ、清澄庭園を散策・宝探しを行い、清澄公園のポカポカの陽気の中、みんなで一緒にシートを広げて楽しくお弁当を食べた後、江戸資料館を見学して帰ってきました。

26日（水）は大規模災害を想定した「緊急時・園児引き取り訓練」を3年ぶりに実施しました。保護者の皆さまにはお忙しい折、当日の16時30分から16時50分の間でのお子さまの引き取りに参加いただき、ありがとうございました。

28日（金）は、はとぐみデイ活動の日。貸し切りバスに乗って科学技術館と北の丸公園に出かけて来ました。科学技術館は小・中学校の団体見学で賑わっていましたが、全てのフロアを回ることができました。北の丸公園にお弁当を食べに向かった時には学校等団体が昼食を食べていましたが、はとぐみの子どもたちがお弁当を食べ終える頃にはすっかり貸し切り状態の様子になっていました。（交通至便な清澄白河に園が立地するメリットですね。）

今月の聖句は、律法の専門家がイエスに問いかけた言葉です。これに対してイエスが答えられたのが「善いサマリア人」のたとえ話です。そして「追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか」と問い返されるのです。

福永　隆